

水草研究会会報投稿規定

1. 投稿は本会会員に限る。但し、本会が依頼した場合はこの限りではない。
 2. 原稿内容は、水草*に関する調査、研究報告、解説（総説）、短報、諸資料、諸情報、エッセイ、他とする。なお原稿の内容に疑義のある場合は、書き直しを求めることがある。
 3. 原稿作成にあたっては、以下の諸点に留意する。
 - A. 原稿は横書き原稿用紙に楷書するか、ワープロ（和文タイプ）を用いる。
 - B. 原著に相当する報文には著者名及びタイトルの英語を併記すること。また、著者が必要と認めた場合は、英文摘要（Abstract）をつけることができる。
 - C. 図は活字の貼り込みをのぞき、そのまま製版できるように仕上げる。図（写真含む）の右上または裏面に、図の番号と著者名を書き、説明は別紙に一括する。表は別紙に書く。表の説明は各表の上側につけ、必要に応じ、下に注をつける。
 - D. 文献の引用は、文献番号ではなく、著者名と年号を明記する。
（例）『三木（1937）は、…』『…である（三木，1937）』。また、文末の引用文献は、最近号の例にならって、著者の姓名のアルファベット順に配列する。
 4. 掲載の順序と体裁、並びに校正は編集担当者に一任のこと。なお、特に希望する点があれば申し出る。
 5. 別刷を必要とする場合は、投稿時に必要部数を申し込むこと（50部以上、50部単位）。費用は著者負担とする。
 6. 送稿や編集に関する通信は、〒657-8501 神戸市灘区鶴甲1-2-1 神戸大学国際文化学部生物学教室 角野康郎宛とする。
- *ここで言う水草は狭義の水草に限定せず、広く湿地や水辺の植物なども含むものとする。

〔編集後記〕

毎度のことながら、今回も会報の発行が遅れてしまい、たいへん申し訳ございません。しかし、水草研究会の活動が停滞しているわけではありません。夏の全国集会（神戸）には約100名の参加者があり、盛会でした。詳細は次号で報告します。会報のほうは、原稿が集まらないと発行できない状態です。発行が遅れる→投稿が減少→ますます発行が遅れる、という悪循環に陥っています。皆様の多忙はよく承知していますが、ふるってのご寄稿をお願いします。

さて、世界で次々と起こる大きな出来事も日本国内の諸問題も、私たちの生活にさまざまな影を落としています。まさに激動の時代というところです。環境をめぐっても状況はどんどん動いています。希望を抱かせるような嬉しいニュースもあれば、暗澹たる気持ちになるような腹立たしい出来事も少なくありません。しかし、世の中が変わりつつあることは事実です。そのような変化に関する情報をこの会報でも取り上げてゆけたらと考えています。

次の会報も引き続いて編集に入ります。ご寄稿をお待ちしています。（Y. K.）

水草研究会役員（2001～2002）

会	長	桜井善雄
副	会	長 浜島繁隆, 角野康郎
幹	事	沖陽子, 尾崎富衛, 國井秀伸,
		久米修, 下田路子, 田中修,
		林浩二, 別府敏夫, 星一彰
顧	問	大滝末雄, 加崎英男

○入退会, その他の問い合わせは事務局まで

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲1-2-1

神戸大学国際文化学部生物学教室 角野研内

水草研究会

TEL&FAX 078-803-5719

E-mail: kadono@kobe-u.ac.jp

水草研究会会報 73号

2001年11月25日印刷

2001年11月30日発行

発行 水草研究会

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲1-2-1

神戸大学国際文化学部生物学教室 角野研内

TEL (078) 803-5719

FAX (078) 803-5719

印刷 中村印刷株式会社

〒657-0035 神戸市灘区友田町3-2-3